

# 月刊 みんな仲間

NO. 144

2010  
1/4〒610-0121 城陽市寺田垣内後69-1  
TEL0774-55-5583城陽障害児者生活労働センター“うおーく”  
みんななかま作業所  
メールアドレス mnakama@khaki.plala.or.jp

〒610-0102 城陽市久世下大谷6-291 TEL0774-56-0073 みんな仲間教室



## 新年あけまして おめでとうございます。



本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平素より「みんななかま」の取り組みに対し、あたたかいご支援とご理解を賜り、誠にありがとうございます。「不景気」「ワーキングプア」「派遣切り」「ホームレス」「自殺」「過重労働」と経済・労働に関わる問題をあげましたが、その他にも「虐待」「年金問題」「老老介護」等があります。年始早々重い言葉を並べましたが、日本社会でおきている現実問題なので見過ごすことはできません。福祉分野での労働も日本の社会で働くことの厳しさを受けています。ヘルパー雇用の約六割が非正規で直行直帰型の登録ヘルパーだと言われています。利用する方の適切な支援を求めてヘルパーの仕事をしている人で正規職員として働きたいという思いを持っている方もたくさんおられます。しかし、非正規での条件でしか雇えない事業所の現状もあり、矛盾が発生しています。ただ、正規職員の給料もけして高いとはいえない状態で、生活して上でこのまま働き続けられるのかという不安も常にあります。障害福祉の作業所職員も業務多忙化になっているにもかかわらず、年収が数年前の収入よりも減っているという事態が発生しています。そこで、情熱だけでは仕事を続けられなく退職する職員が急増しています。いわゆる福祉業界の人手不足です。本来、福祉という仕事は、人間同士のつながりを肌で実感できるすばらしい仕事だと思っています。そのつながりを実感した時に人が好きになり、お互いの気持ちが共有し、共に成長していく力が生まれます。このことは人間社会としてとても大切なことだと思っていますが、残念ながら日本社会ではその大切なことが実感できない厳しい状態となっています。しかし、この現状を転換する動きもでてきています。世界を視野に入れますと、21世紀では初の人権条約として2006年12月に国連で「障害者権利条約」が採択され、2008年4月に20ヶ国が批准し2008年5月3日に発効しました。日本政府は2007年9月に署名をしましたが、批准はまだしていません。批准に向けた丁寧な動きは今後必要となってくるのですが、日本が批准すると憲法に次ぐ効力が発生します。つまり、憲法→条約→法律という効力順になりますので条約をベースにした法律をつくる必要があります。障害者の人権保障の確立が福祉労働者への人権保障へと繋がり、福祉が本来大切にしているものが輝く時代へと進んでいくことを確信します。

2010年もみんななかま職員一同、地域の方々と力を合わせ日本の福祉が大きく前進する年にしていくため精一杯がんばりますのでご支援ご協力どうぞよろしくお願い致します。

文責：竹内

# ながまたち み～んなのこのごろ

## フレンドチーム作業のようす

フレンドチームは大きく分けて、ほうせい、かみすき、はたけ、リサイクル、下請け、の作業に毎日取り組んでいます。その作業の様子を何回かに分けてご紹介したいと思います。

今回は畑作業を取り上げたいと思います。秋から冬にかけて収穫の時期を迎えた里芋。長靴をはいて畑へ向かいます。大きなスコップで里芋の株元をグイッと掘りあげると丸々としたイモがごろっと出てきます。今年は大きいものがたくさん採れて、「でっか～!」とみんなの歓声があがります。暑い真夏の草引きや肥料まきなどの地道な作業が実を結んだ瞬間です。正直、草引きなどは楽しいとはいえず、むしろ辛いことが多い畑の作業ですが、その分収穫の嬉しさが味わえるのも畑作業の良さかなと思います。掘っている時には、ミミズ、螻蛄(オケラ)、カエル、ザリガニ達が出てきて「ミミズや～!」とつまんで喜ぶ人もいれば「虫イヤや～!」と逃げ出す人もいて、賑やかにやっています。みんなの主な仕事は、イモの根っこをとってきれいにすることです。収穫初日に採れた中で一番大きかったイモをT君は大事に持って帰ってきれいに洗い、終わりの会の報告で、「こんな大きいのがとれました～!」と得意気でした。みんなも去年よりふた回りほど大きいイモを見て驚いていました。また、バザーで販売すると毎回売り切れで、その売れ行きに、販売を手伝ってくれた仲間は「全部売れました!」と嬉しそうに朝の会で売り上げ報告しています。そんな感じで盛り上がっている秋の畑からのおたよりでした。

文責:松本

## さくらんどの嬉しかったこと頑張ったこと

今回はここ最近にあった嬉しかったこと、頑張った事を皆さんに知ってもらおうと思います。

こだわりでここ何年もジャンパーを着ることのできなかつたNさん、なんと11月から着れるようになりました。しかもあっさり。さらにはみんなが褒めると自慢げにもしていました。これでこの冬はいつもよりも暖かくに過ごせます。よかったね。

心スポで50m走に出場したMさん。朝の送迎時に「1等になる」と意気込みを見せていました。スタートするとみんなが「すごいな～!」と驚くほどのきれいなフォームで走っていました。1等にはなれなかつたけど、その気持ちとフォームは1等です。よかったね。

キャンドル作りに取り組んでいるYさんとKさん。11月に合計30個の注文がありました。これも、毎日眠たい目をこすりながら頑張ってお仕事に取り組む2人のおかげです。よかったね。

みんなが苦手?恐怖の抜歯をした人が2人もいます。それはNさんとOさんです。職員が心配そうに見つめている中、2人とも思っていたよりも上手に乗り越えることができました。本当によく頑張ってくれました。よかったね。

普段は無口なWさん。たくさん歌を歌ってくれることがありました。「うたえるよ」と、「かえるの歌」や「ポニョの歌」などみんながビックリするくらい歌ってくれました。何かいいことがあったのかな?よかったね。

みんなのアイドルMさん。トイレのタイミングを自分から言ってくれることがとてもとても増えました。これはMさんにとってはとてもとても大きな力で、職員もみんな大喜びです。よかったね。

まだまだ嬉しかった事、頑張った事はたくさんあるけれど、今回はこのくらいにしときます。

文責:中野

# ながまたち み～んなのこのごろ

## ほとん

新年明けましておめでとうございます。今年も、「みんななかま」並びに「ポトフ」グループをよろしく願います。

さて、前回おたより発行以降も、たくさん仕事をし、いろいろな行事も経験しました。今回は、利用者の横顔とともに、少し紹介させていただきます。

Nさん・Yさんは、下請け仕事を中心にがんばっています。袋入れはもちろんのこと、紐で結んでいく仕事も、見事にこなしてくれます。

Kさんは、リサイクル中心に、力を発揮しています。職員が見間違ふようなややこしい缶でも、瞬時の判断でアルミ缶とスチール缶を分別してくれます。

Sさんは、みんなのお兄さん。職員がバタバタしていても、他の利用者を気に掛けて、声をかけてくれます。とても助かっています。

Tさんは、何と言っても、11月にあったスポーツ大会のがんばりでしょう。今まで、運動会のピストル音への恐怖で入ることができなかった会場に、今年に入ることができました。会場で彼女に会ったときは、感動でした。

Yさんは、けいはんな公園への外出が印象的でした。雨上がりで足元が悪かったのが残念でしたが、広い公園内をのびのびと過ごしていました。

Nさん・Kさん・Fさんは、羊毛製品作りをがんばっています。人気商品の「いもむしくん」作りをメインに、日々作業に精を出しています。

Nさんは、ポピンから金糸を外していく仕事が大得意。ものすごいスピードで、作業を進めています。

Yさんは、みかん狩りを満喫。おいしいみかんを堪能している姿が、今でも思い出されます。

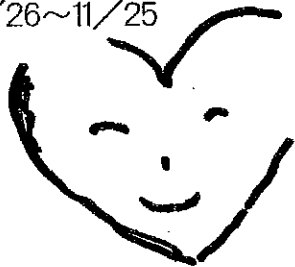
さんは、もうひとつの人気商品、さわりのストラップ作りを中心にがんばっています。毎日の作業で手順を覚えて、作業スピードもアップしています。

当然、作業で名前を挙げなかった人も、作業をがんばり、行事で名前を挙げなかった人も、行事を楽しんでいます。こんなポトフを、これからも応援よろしく願います。

(文責: 浦田)

## THANK YOU

8/26~11/25



6団体の方々からご寄付をいただきました。

約40名の方々にお手伝いをさせていただきました。

本当にありがとうございました。

## 新理事・新評議員 紹介

平成17年に認可された社会福祉法人  
みんななかまも、2回目の改選をむかえ  
ました。今回の改選では、逝去された久  
保田壹重郎先生（理事・評議員）の後任  
及び地元の民生児童委員を務められてい  
た上原薫さま（評議員）の後任を選任し  
ました。

理事・評議員（兼任）として村榮喜代子  
さま、評議員として小島幸子さまを選任  
しました。村榮理事は、龍谷短期大学や  
京都女子大学で教鞭をとられ、また京都  
造形活動研究所、現代手づくり玩具館を  
設立、「子どもたちがゆっくりたっぷり  
思いっきり遊び、作ること」を原点にす  
えた活動をされています。

小島幸子さまは地元自治会の民生児童委  
員を務めていらっしゃる、これから地域  
の方とのさらなるパイプ役になって頂け  
ることと存じます。

よろしく願いいたします。最後になり  
ますが、今まで上原さま、ありがとうご  
ざいました。

（文責：法人事務担当 土居）

法人の役員改選が行われると同時に  
第三者委員の選任も行われました。

「第三者委員」を監事の近藤さんと、ボランティア  
の高島さんに引き続き、お願いしています。それは、苦  
情解決規定における「公正・中立な立場で苦情の  
解決を目指す方」となります。

施設に対してよせられる苦情については

①苦情解決受付者（主任 浦田・松本）

②苦情解決責任者（施設長 竹内）

というのが基本的な流れですが、それ以外に直接施  
設に申し出にくいことがあれば、「第三者委員」に直  
接話して頂いてよいのです。

「みんななかま」が法人となり、いろいろな規程が整  
備されていますが、いろいろな形でニーズ・要望をく  
み上げる事、これがまず大事と考えています。なかま・  
利用者保護者の方には上手に活用して頂きたいと  
思います。（文責 土居）

## ★事業部より

つくる会・みんななかま  
保護者会 事業部では、毎  
年 夏と冬に物品販売を行  
い、その収益を社会福祉法  
人みんななかまの事業への  
支援に充てたい、独自事業  
（障害児者会員支援しスバ  
イト事業）の財源としてい  
ます。授産製品の販売も行  
い、その収益は利用者の互  
恵となります。今年は、そ  
れぞれのグループで、シユ  
シユ・ストラップ・キャン  
ドルなど、工夫を凝らした  
製品もカタログに掲載しま  
した。

お買い上げありがとうございます  
しました。また今回は無理  
でも興味のある方は、施設  
までお問合せ下さいカタロ  
グ等、今後配布できると思  
います。



## 春を呼ぶみんななかま大バザー

2010年

2月21日(日)10時～15時  
文化パーク城陽にて

今年も大バザーの時期がやってきました。  
2010年2月21日(日) 10:00～15:00  
IN 文化パーク城陽で行います。

今年、節目の20回を迎えることができた大バザー。地域の皆様の支えがあったからこそ、20回を積み重ねることができました。本当にありがとうございます。今年は、感謝の気持ちを込めて、200円均一コーナーも設けるなど、私たちを支えてくださっている皆様方に感謝を少しでも伝えていければと思っています。今回も、バザーが成功するように、皆様方のご支援・ご協力をよろしく願います。

## ボランティア協力のお願い

今年も前日準備、当日販売や片付けのボランティアのご協力をお願い致します。まる1日が無理でも、空いている時間(2時間でも)いつでも来て頂けると助かります。ご協力お願い致します。

★前日 2月20日(土)

8:45～17:00まで

※この日は文化パークが閉館する22:00まで作業は続いていると思われます。  
17:00以降なら来られるという方も大歓迎です。

★当日 2月21日(日)

8:40～17:00まで

ボランティアに来て頂ける方や興味のある方は下記までご連絡ください。

うおーく TEL/FAX 0774-55-5583 (寺島)

仲間教室 TEL/FAX 0774-56-0073 (土居)

『きょうされん第33次国会請願署名・募金にご協力をお願いします!!』

「障害者自立支援法」が成立して3年以上が経ちました。この法律は障害のある方・家族・事業所に大きな負担になっています。そして、これまで署名と募金にご協力していただいた方々の思いは、国会にはなかなか届くことができず、何度も悔しい思いをしました。しかし、今年、衆議院選挙があり政権交代をしました。

政権交代によって、いろいろな法律の廃止及び見直しをしていくなかに「障害者自立支援法」も厚生労働大臣から廃止発言がありました。このことは、障害のある方・家族・事業所にとってとても嬉しいことです。私たちの願いが一步近づきました。

このことを機に、障害のある方の生活がよりよくなるように署名・募金運動を取り組んでいきたいと思えます。障害のある方・家族・福祉関係者だけでなく、地域の方々のたくさんの署名を集めたいと思っています。

署名・募金にご協力いただける方は、こちらまでお電話ください。署名用紙をお渡ししたので、施設まで受け取りに来ていただくか、お届けします。どうぞ署名・募金にご協力を願います。(文責:安岡)

# バザー用品の ご提供を

お願い  
します!



## 受け取れる物

### 電化製品

製造から概ね5年以内の品

衣類 子供服・新品衣類

食品 賞味期限が大丈夫な食品

本 百科事典や○○全集、参考書に週刊誌以外の本

### おもちゃ

部品が揃っていて、遊べる物なら基本的にO.K.ぬいぐるみは、きれいなものに限る

### 日用品

新品もしくは、新品同様の品

タオル・シーツ・石鹸・洗剤

新品に限る

靴・帽子・アクセサリー・ベルト

新品もしくは、新品同様の品

### 陶器

新品か新品同様の品

その他 売れそうな品

ベビー用品

こども服歓迎!

ガラス製品

大型家具

自転車

今年はガラス製品・家具・自転車  
健康器具は扱いません。

汚れているものや、破損しているものについては、お引き受けできませんので、ご了承ください。

★買う人の気持ちに立って、ご提供していただけると嬉しいです。

ご連絡いただければ、バザーの品を取りに伺います!

## みんななかま後援会新規ご入会・ご更新のお知らせ

みんななかま後援会は、「みんななかま作業所」「みんな仲間教室」を財政的に支援してだけでなく「後援会まつり」なども開催し、地域に施設と地域をつなぐ役割も果たしていくために活動しています。施設法人に対する助言や各種の団体とのつながり作りなどもできればと思います。これからもぜひ「みんな仲間教室」「みんななかま作業所」を支援する「みんななかま後援会」に一人でも多くの方に入会していただけるようお願い致します。

個人1口1000円  
団体1口3000円

何口でも歓迎いたします。

口座名義 みんななかま後援会  
口座番号 01080-5-19224  
住所 城陽市寺田垣内後69-1  
電話 0774-55-5583